

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	水源地域等保安林整備 (水源森林総合整備)		
市町村名	阿南町	ふりがな 箇所名	もんばら 門原		工 期 (年度)	当 初 H12 ~ H16 実 績 H12 ~ H16	
当初事業費	1,000,000 千円		費用対効果	当初			
最終事業費	872,571 千円		評価時	1.3	完了後経過年数	5年	
事業目的	阿南町の水需要の増加に伴う水資源の確保のため、荒廃渓流及び荒廃森林の整備を実施した。						
事業等経過	当初計画内容	谷止工(コンクリート)20個、透水ダム2個 山腹工(4箇所)0.90ha、森林整備168ha					
	最終事業内容	谷止工(コンクリート)19個、床固工(木製)7個、護岸工(ブロック積)L=137m 山腹工(4箇所)0.90ha(土留工12個、実播工1280㎡、吹付工1966㎡他)、森林整備113ha					
	変更理由	計画実施に伴う精査結果により、谷止工、床固工の個数、森林整備施工面積を変更した。					
費用対効果の算定の基礎となった要因の変化							
当初時の費用対効果は算定していない。							
社会経済情勢の変化							
特になし。							
評 価 内 容						ランク	
						部	政策評価課
事業効果の発現状況(S:目的を超えた達成 A:達成した B:概ね達成 C:達成したとはいえない)							
渓間工事による床床の安定や、崩壊地の復旧及び森林整備の実施により、水土保全機能をはじめとする森林の公益的機能の増進が図られている。						A	A
事業実施に伴う自然環境の変化(S:環境がよくなった A:影響なし B:影響あり C:影響が大きい)							
渓間工事の実施により土砂の流下が抑制されるとともに、山腹工事及び森林整備により森林植生の復元や森林環境の改善が図られた。						S	S
施設の維持管理状況(S:地域の人たちの参加あり A:適切にされている B:やや不十分 C:適切にされていない)							
長野県、阿南町により施設の確認や管理を行っている。						A	A
地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い)							
工事の必要性、納得度、重要性について、約8割の方から評価されている。						A	A
改善措置の必要性(A:改善の必要なし B:小規模な改善が必要 C:大規模な改善が必要)							
当事業として改善措置の必要性はない。						A	A
事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している - :特になし)							
特になし。							
部 意 見	荒廃渓流の安定を図るとともに、崩壊地の復旧や森林整備を実施したことにより、水源林の機能の向上と下流域の安全・安心の確保ができた。			政 策 課 評 価 意 見	荒廃地の復旧や森林整備により、水土保全機能の向上が図られ、事業の目的を達成している。		
今後の取組及び同種事業の計画・調査のあり方や評価手法の見直し等							
木製構造物については、腐朽などの問題があるため、今後も定期的に監視し、状況に応じて補修等の適切な対応を検討していく必要がある。 今後の事業の実施に際しては、地域住民との情報共有について十分配慮する必要がある。							

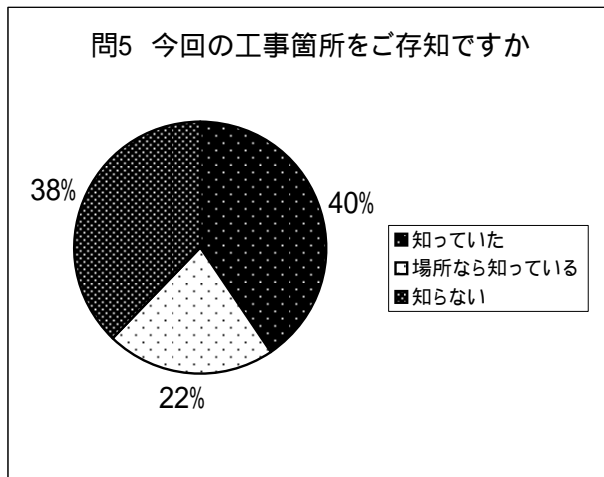
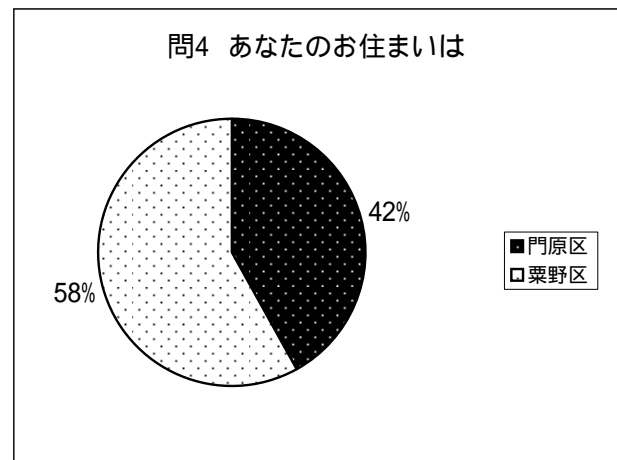
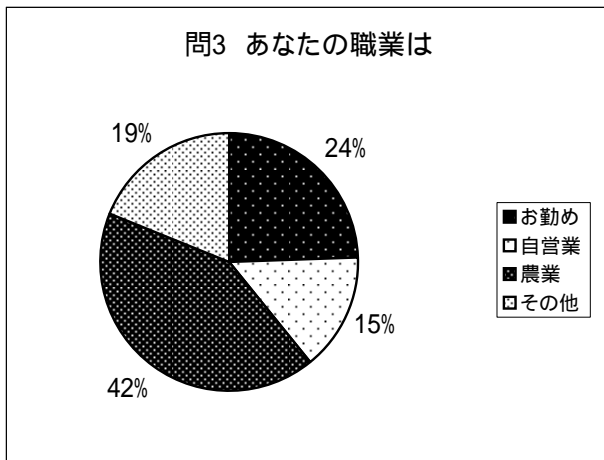
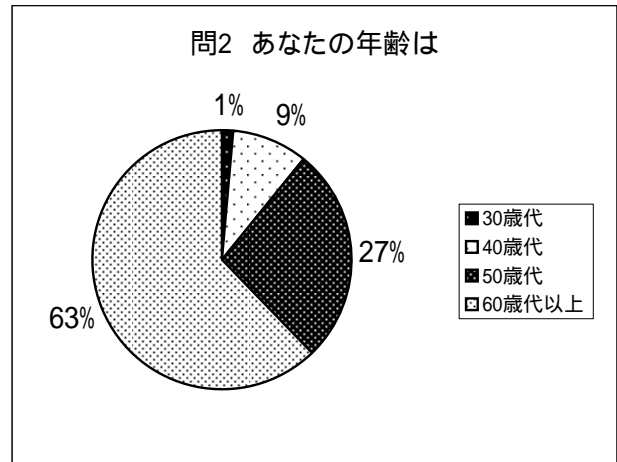
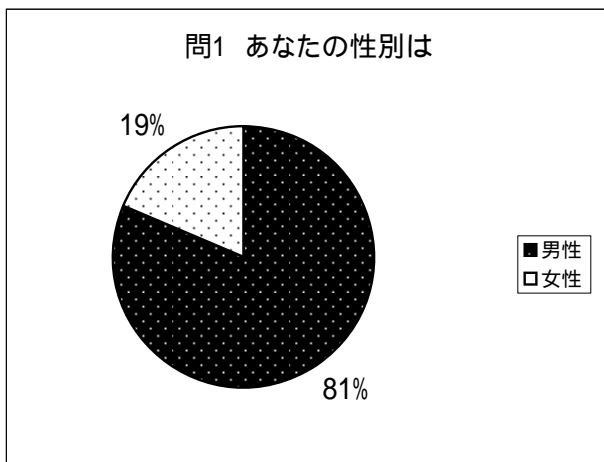
5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	水源地域等保安林整備 (水源森林総合整備)
市町村名	阿南町	ふりがな 箇所名	もんばら 門原		

アンケートの方法及び対象

本事業の受益者(門原区、栗野区)を対象に実施した。

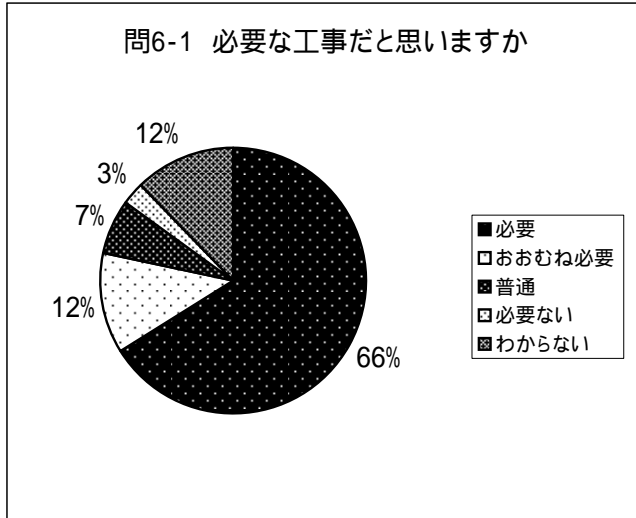
配布数:162枚 回収数:74枚 回収率:45.7%

アンケート結果



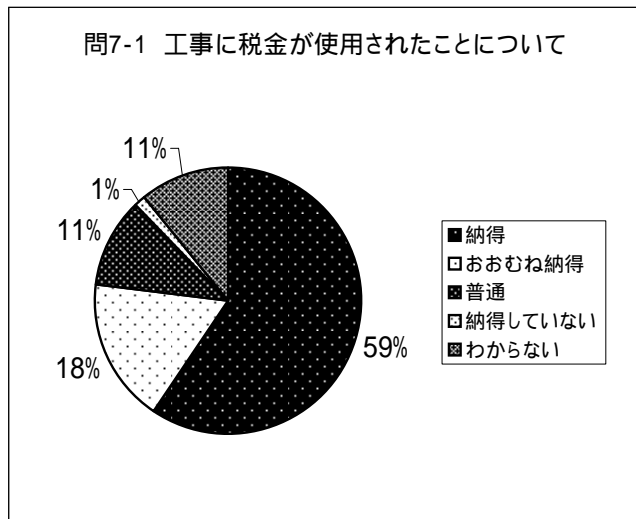
5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	水源地域等保安林整備 (水源森林総合整備)
市町村名	阿南町	ふりがな 箇所名	もんばら 門原		

アンケート結果



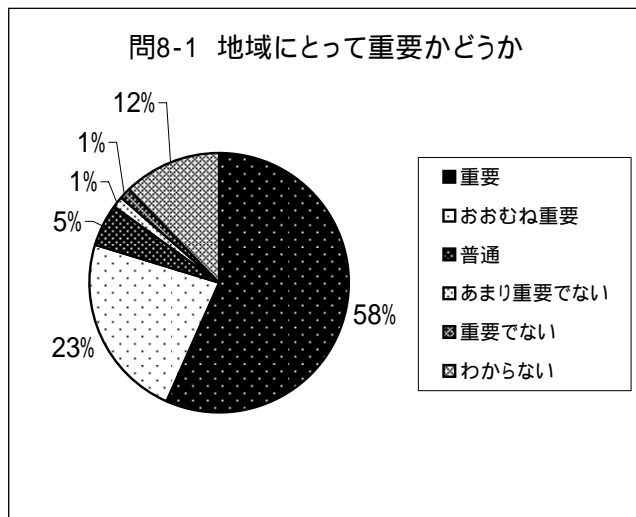
問6-2理由

- ・生活用水(農業用水)の保全に必要
- ・防火用水にも必要
- ・水資源の確保のため整備が必要
- ・工事を実施しなければ、荒廃箇所が広がる恐れがある。
- ・豪雨により下流の集落に被害を及ぼす恐れがある。
- ・本当に効果があるかは疑問(基準がわからない)
- ・工事後しばらくはよいのかもしれない
- ・緑は大切な資源なので、森林整備は必要だと思います。
- ・コンクリート工事の施工により、給水が円滑にできればよいと思う。
- ・国道上の森林なので、保全及び里をうるおす資源として大切だと思う。



問7-2理由

- ・山腹工事等の所在がわからないので、工事説明看板等を設置したほうがよい。
- ・水資源確保のための治山事業は、納得ができる。
- ・必要な工事は行うべきだ。
- ・質問内容がおかしい。
- ・水資源確保などの目的のものは、公共事業でやるしかない



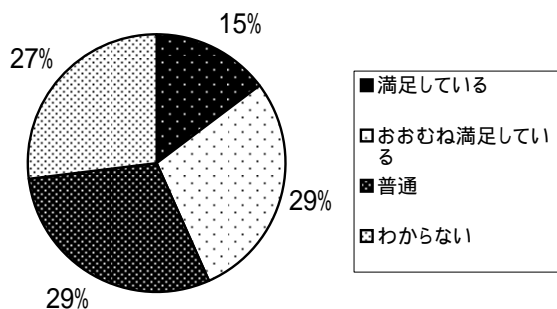
問8-2理由

- ・荒廃等により自然が損なわれるから。
- ・農業用水の取入れ口があり、河川の氾濫により取水が出来なくなる。

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	水源地域等保安林整備 (水源森林総合整備)
市町村名	阿南町	ふりがな 箇所名	もんばら 門原		

アンケート結果

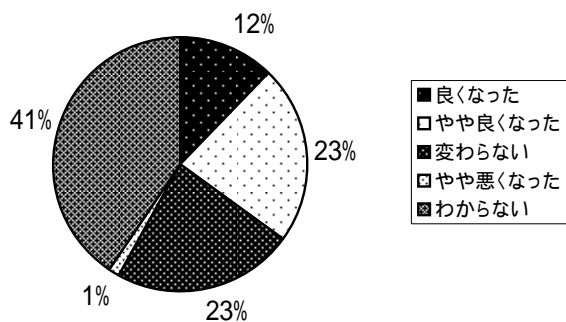
問9-1 事業結果に満足しているか



問9-2理由

- ・木製の溪間工事を実施したことはよかった。
- ・河川が安定している。
- ・具体的な効果がわからない。
- ・専門家でないのわからない。
- ・安心して生活ができる。

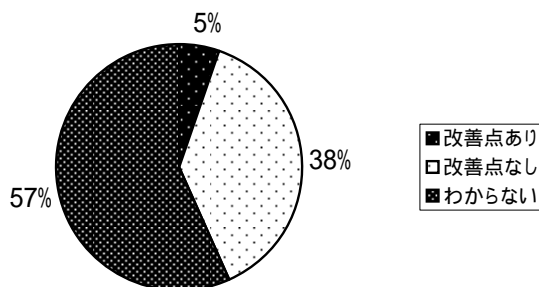
問10-1 自然環境は施工前とどう変化したか



問10-2理由

- ・魚道を設置したほうがよい。
- ・人間が手を加えることで、自然環境が守られることがあるだろうが、逆に破壊してしまうことがある。

問11-1 工事で改善した方がよいと思う点があるか



問11-2改善点のある理由

- ・コンクリートを使用した治山事業に片寄らず、まず先に植生を考慮した植林をして山の崩壊を防ぎ、保水能力を高めることが、第一に優先されないと山林が劣化していく。

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	水源地域等保安林整備 (水源森林総合整備)
市町村名	阿南町	ふりがな 箇所名	もんばら 門原		

アンケート結果

問12 アンケート箇所に対してその他の意見・御要望等

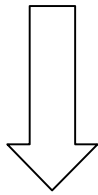
- ・説明会等を実施してアンケートを実施したほうがよい。

問13 公共事業についての意見

- ・必要なものは理解できるが、必要性のないものにお金が使われていた経過がある。
- ・入札は、厳格にかつ大企業優位にならないように。
- ・農業を推進していくために、井水の管理の整備が必要だと思います。公共事業として位置づけてもらいたい。
- ・地域住民に着手前・中間、完成前に内容を説明してほしい。
- ・予算を使いきりで、価値観のない工事はどうかと思います。残ってもいいシステムになればいいと思う。
- ・森林への手入れをいれられない現実では、公共事業でお願いするしかない。
- ・しっかり精査して実施してほしい。
- ・生活に密着した道路の改良をしてほしい。
- ・早期に計画を練ってから、着手してほしい。

5区分	森林	25の施策分野	森林を育成する治山	事業名	水源地域等保安林整備 (水源森林総合整備)
市町村名	阿南町	ふりがな 箇所名	もんばら 門原		

施工前写真



施工後(現況)写真

